

単施設研究用

【情報公開文書】

研究「目標達成理論を基にした ICU での看護実践」への ご協力のお願いと、参加辞退（オプトアウト）の手続きについて

1. 研究の対象

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に、集中治療部 1 で予定手術を受けた方のうち、看護師と ICU での治療や退院後の生活を見据えた目標を立案し、立案した目標についてのアンケートを記載した方

2. 研究目的・方法

集中治療室（ICU）に入室する患者は、生命維持のための様々な治療や管理が行われるため、行動やコミュニケーション、環境などにおいて多くの制限を受けます。このような制限は、看護師が患者の個性や主体性を尊重したケアを提供する上で障壁となり、患者がそれぞれが抱える不安や目標を十分に把握できない状況を生み出す可能性があります。

当院の ICU においても例外ではなく、同様の状況が見受けられます。しかしながら、患者の不安や目標を理解することは、個別性の高い、質の高い看護ケアを提供するための根幹となる要素であります。患者の価値観や意向に沿ったケアは、患者の満足度を高めるだけでなく、治療への積極的な参加を促し、より良い転帰に繋がる可能性も示されています。

看護理論においても、患者のニーズや目標を重視する考え方は広く支持されており、特にイモジーン・キングの看護目標達成理論では、看護師と患者が相互に情報を共有し、共同で目標を設定し、それを達成していく過程の重要性が強調されています。患者が主体的に目標設定に参加することで、自身のケアに対する意識が高まり、より主体的な療養生活を送ることが期待されます。

秋田大学医学部附属病院の集中治療部 1 は予定手術を受ける患者が多く入院するという特徴があります。これは、緊急入院の患者と比較して、比較的状态が安定しており、手術前に患者とコミュニケーションを取り、じっくりとニーズや目標を把握する機会を持ちやすいという利点があります。

このような背景を踏まえ、集中治療部 1 では、2024 年度のワーキング活動として、予定手術を受けた患者を対象に、患者と共同で目標を設定し、それを達成するための具体的な活動を実施しました。

この研究は、さらなる看護実践の向上のため医学学会で活用させていただくことになり

ました。学会での活用を希望しない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。

研究対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日

研究実施期間：研究実施許可日～2028年3月31日

利用を開始する予定日：2025年7月9日

3. 研究に用いる情報の種類

- 1) 目標評価のために記載していただいたアンケート結果を基に、「ICUで立てた目標に対してどれくらい達成できたか」「ICUで立てた目標が達成できるようにスタッフは介入してくれたか」について分析をいたします。
- 2) 電子カルテからの情報を基に、年齢、性別、診療科、立案した目標の情報を使用させていただきます。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

本研究は、患者さんへの侵襲や介入が少ないため、個別の同意取得は行いません。ただし、研究に関する情報を公開し、拒否できる機会を設けています。拒否を希望される場合は、下記連絡先までお申し出ください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でもスタッフ、患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

秋田大学医学部附属病院 看護部 集中治療部1 照井爽香

〒010-8543 秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2

電話番号：018-884-6300

研究責任者：

秋田大学医学部附属病院 看護部 集中治療部1 照井爽香

-----以上